

福島原発事故から9年 被爆地ヒロシマはあきらめない

—過去は変えられないが未来は変えられる—
伊方原発運転差止広島裁判

伊方原発3号機運転差止

2020年3月11日

再び広島地裁に仮処分申立 いたします

被爆地ヒロシマが被曝を拒否する
—過去は変えられないが未来は変えられる—
伊方原発運転差止広島裁判

伊方3号機
差止めならず

被曝
おそれない

伊方3号機
差止め命令下る

被爆地ヒロシマ
原発を止めろ

Hibakusha
Block NPP

ヒロシマ
被曝の危機
ふたた

この決定は
歴史に断罪される

伊方3号機
運転差止取消

2020年3月11日当日スケジュール

- 13:30 広島地裁前、南西角交差点に集合
- 13:35 広島地裁へ乗込行進開始、弁護団・申立人送り出し
- 13:40 広島地裁へ仮処分申立
- 14:00 記者会見・報告会開始（広島弁護士会館3Fホール）
- 15:30頃 終了予定

伊方原発広島裁判事務局 〒733-0012 広島市西区中広町 2-21-22-203 電話：090-7372-4608 E-mail：saiban_office@hiroshima-net.org URL：https://saiban.hiroshima-net.org

2017年12月13日、広島高裁は「人格権侵害の具体的危険性」を理由に伊方原発3号機運転差止命令を出しました。この命令は2018年9月25日、同じ広島高裁で社会通念を理由に取り消されました。しかしこの「危険性」がなくなったわけではありません。

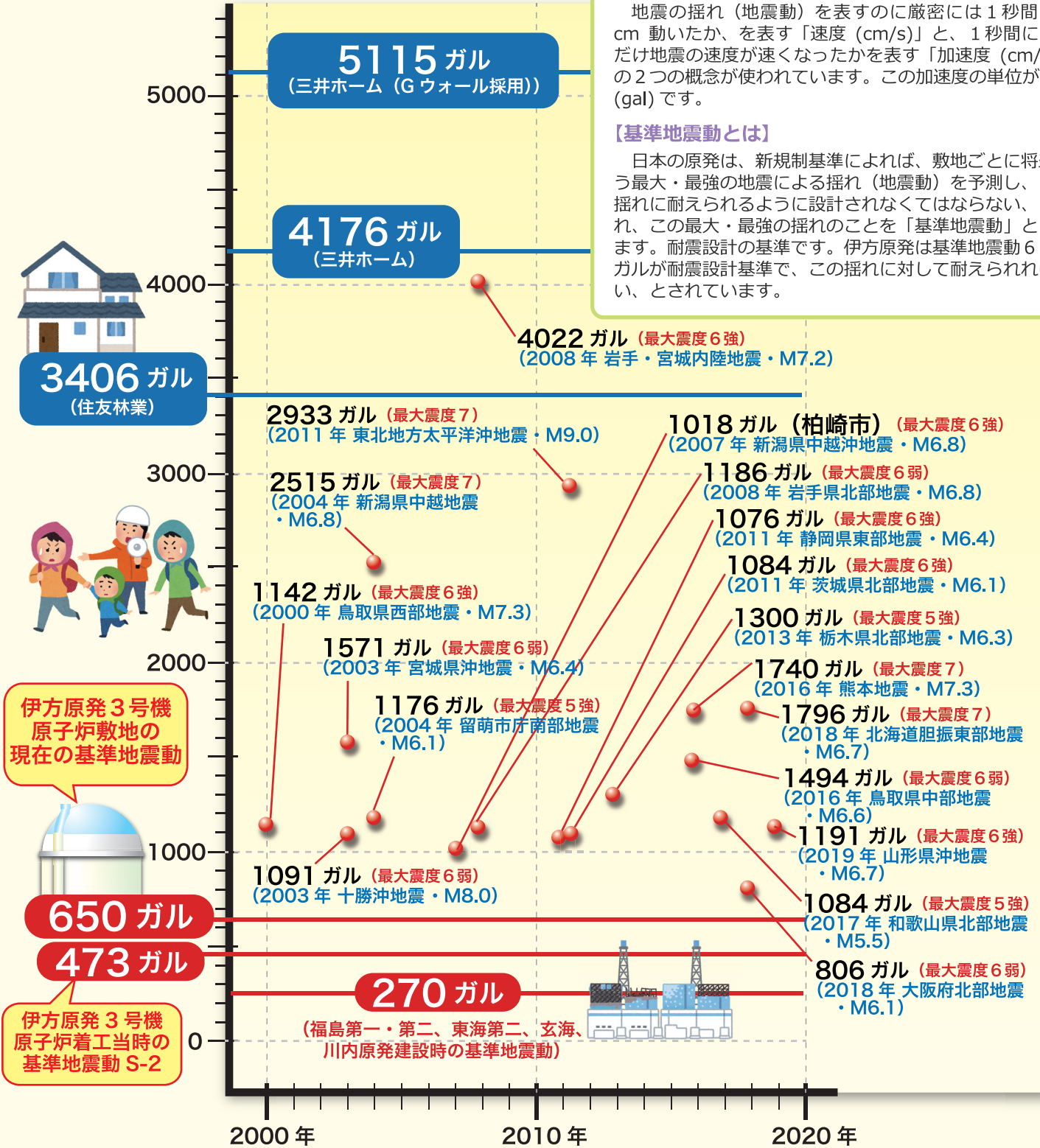
**みなさまのご支持・応援が司法を動かします
ぜひご注目・応援ください**



信じたくありませんが、これが事実です

現実の地震動：伊方原発とハウスメーカーの耐震性比較

地震動（単位：ガル） 注：Mはマグニチュード



用語説明

【加速度 (ガル) とは】

地震の揺れ (地震動) を表すのに厳密には1秒間に何cm動いたか、を表す「速度 (cm/s)」と、1秒間にどれだけ地震の速度が速くなったかを表す「加速度 (cm/s²)」の2つの概念が使われています。この加速度の単位がガル (gal) です。

【基準地震動とは】

日本の原発は、新規規制基準によれば、敷地ごとに将来襲う最大・最強の地震による揺れ (地震動) を予測し、この揺れに耐えられるように設計されなくてはならない、とされ、この最大・最強の揺れのことを「基準地震動」といいます。耐震設計の基準です。伊方原発は基準地震動650ガルが耐震設計基準で、この揺れに対して耐えられれば良い、とされています。

伊方原発3号機
原子炉敷地の
現在の基準地震動

伊方原発3号機
原子炉着工当時の
基準地震動 S-2

※各地震の表示データは気象庁震度データベースやK-NETなどを検索したものです。比較的良好に知られた地震を表示しております。(これですべてというわけではありません。)

※図中のMはモーメントマグニチュード (M_w) です。

地震の大きさを直接観測する手段はありません。地中深くで発生するためです。「地震動」としてその揺れを観測するのみとなります。一方、地震のもつエネルギーの大きさを解析によって求めることができます。なおマグニチュード (M) は対数なので、Mでは0.2の差でもエネルギーの差は2倍となります。たとえばM6とM7では約32倍、M6とM8の差は約1000倍の差となります。